



# NPO法人 ハンディキャップフリー

## 健常者から突然、身体障がい者に

2011年の夏、私の人生を激変させる大きな出来事に見舞われました。

私は家族旅行のサーフィン中に脊椎梗塞という病を発症し下半身不随により、その日を境に全く立つことができない車椅子での生活となりました。

例えば足の骨が折れても解らない状況ですが、脊髄の中枢神経からの痛みからなのか、非常に耐えがたい痛みが24時間・365日続いて戦う身となってしまったのです。

約7カ月間の入院生活は、肉体的・精神的苦痛との葛藤で、一時は耐え難い痛み(現在も続く耐えがたい痛みは自分に合った薬により、少し緩和出来る様になりました。)から解放を求め、死への選択を進める別の自分の姿が在りましたが、ある日、一つ違えばあの海で溺死していたかも知れない命が救われたことに感謝の念が沸き起きました。

## 私がNPO法人「ハンディキャップフリー」を設立した理由

車椅子生活となり、健常者の時では想像もできなかった様々な事に遭い不憫を感じ、偏見や差別的な目で見られるという悲しく切ない体感・経験をした事で、今の社会環境や国・行政の取り組みが、障害を抱える人間の権利と社会への完全参画や障害を持つ人たちへの機会の公平性・自立生活できる環境などが本当に充分なものであるのか、大きく疑問を持つようになり自分同様に障害を持つ人、何よりも障害を抱えた人の家族の方々のお役に立ちたいという強い想いで特定非営利活動法人を立ち上げました。

## 生まれつき不自由な方や若くして身体障がい者になった方へも人生の喜びを

私は、46年間健常者として色々な所に行き、色々な人と出会い、色々な事を家族や友人達と共に体験・体感してきました。本当に楽しく豊かな人生を過ごす事ができました。その楽しい所へは車椅子などで行く事が出来ない所が非常に多く、生まれ持って身体障がいの方や若くして身体障がい者になった方などに行かせてあげたい見せてあげたい。ご家族やご友人の方々と楽しい人生の喜びを一つでも多く持たせてあげたい。また介護する側・介護される側が楽しく共生出来るように自立支援型介助用品の開発などを考えています。私の宿命で、この歳で身体障がい者になったのも“何か意味が有る”と信じて突き進んでいきます。

## NPO法人「ハンディキャップフリー」の任務

### 1.身体障がい者専用ポータルサイトの開設・運営

身体障がい者とそのご家族が必要としている全ての情報を網羅して入手する事ができ、そして発信できる専門サイトです。SNSのフォロワーの皆で協力して無限に作り上げていくホームページです。そしてSNSを通じて世論に関心を高め、改善すべき要望・願望の声を行政・企業へ届けます。

### 2.Handicap Freeの施設基準

身体障がい者が最小限の周囲のヘルプで自立した生活・活動ができる環境を整えていくため、身体障がい者の視点から見た独自の施設基準を設けます。車椅子以外の身体障がい者を持つ方々や認識者等の意見も取り入れて施設基準を創りあげ、独自の施設基準を定め、当基準をクリアした施設・店舗・企業・乗り物等に対して独自の認定証を交付します。

### 3.世界中の同じ志を持つNPO法人と連携

Handicap Freeのポータルサイトのシステムを世界の同志が導入して共有する事により、巨大なネットワークとスマイルメンバー（世界中のボランティアスタッフ）の方々に協力してもらいSNSを通して、そのフォロワー数が巨大な力となり、戦争孤児の救援や貧困国の身体障がい者の支援、今の社会環境や国・行政の取り組みが障害を抱える人間の権利と社会への完全参画や障害を持つ人たちへの機会の公平性・自立生活できる環境を実現する事ができるように努めています。

## 御 礼

お陰様でサターン5アクティブの売上げにより、本NPO法人を立ち上げることができました事、心より御礼申し上げます。弊社は、2010年からRI (Research Instruments) 社との国内総代理店契約により、サターンレーザーシステムをはじめとする優れた同社製品のハードウェアを日本市場へ導入・販売・アフターサービスに努めてまいりましたが、RI社が買収された事により2016年8月22日をもちまして、国内総代理店契約が終了された事となりました。今までRI社製品をご愛顧賜り、誠にありがとうございました。今後、本NPO法人の運営が厳しい状況となります。が、本当の意味でのバリアフリー社会の実現に向けて、精進し邁進して参りますので、引き続きご指導ご鞭撻の程どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。



2016年10月21日正式ホームページ公開！！

詳しくは[www.handicap-free.org](http://www.handicap-free.org)へ

皆様のご声援を心よりお待ち申しています。



NPO法人  
ハンディキャップフリー



メディア・コン  
インターナショナル株式会社

本 部

〒562-0035 大阪府箕面市船場東1丁目10番9号 箕面フレールビル5F  
TEL 0120-168-675 Fax.0120-168-775

本 社

〒562-0035 大阪府箕面市船場東1丁目10番9号 箕面フレールビル5F  
TEL 0120-105-312 (代表) Fax.0120-705-312

2016年9月現在